

神栖市版 学校の新しい生活様式

(令和3年6月10日時点)



神栖市教育委員会

この「神栖市版 学校の新しい生活様式」は、本市の「神栖市立小中学校等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」(令和3年6月10日時点。以下「感染対策ガイドライン」とします。)を児童生徒や保護者の皆様に理解していただくため、要点をまとめて示したものです。

教職員が児童生徒に短く分かりやすく伝えられる内容になっております。ぜひ、ご家庭でも、お手元におき、ご活用いただきますようお願いいたします。

なお、今後の状況により、必要に応じて改訂、追加する場合がありますので、ご容赦ください。

【基本的な約束】(児童生徒も先生も同じです)

- 手洗いをしよう！(流れる水と石けんで)

たとえば……



- ・みんなで同じ物を使った。
- ・どこかへ行った。(給食、トイレ、外遊び)
- ・咳やくしゃみをした。
- ※ 手を洗ったら自分のハンカチやタオルでふきましょう。

- マスクをつけよう！

- ・学校に来るときには、マスクをつけましょう。



でも、外遊びや運動のときに、2mくらい周りの人が離れていて、暑いときはつけなくてもいいです。

マスクの入れ物や、なくしたときの予備も用意しましょう。

(忘れたときは、先生から予備の手作りマスクをもらいましょう。)

- 換気をしよう！

- ・どんな場所でも30分に1回は空気の入れ換えをしましょう。



※ 寒さを感じる季節には、防寒着を用意しましょう。

- 健康観察をします！

- ・毎日、検温してから登校しましょう。

- ・熱が高かったり風邪かなと思ったときは、お家でしっかり休みましょう。



- ソーシャル・ディスタンスをとりましょう！

- ・周りの人とはできるだけ2m(無理なら1m)離れましょう。

【登校・下校について】



- お家で毎朝、検温と風邪症状の確認をしましょう。
 - ・平熱より高いときや体調が悪いときはお家で休みましょう。
 - ・同居の家族に発熱等の風邪症状が見られるときもお家で休みましょう。
 - ・検温を忘れたときは、昇降口で測ります。

(平熱より高いときや体調が悪いときはお迎えの連絡をします)

- 登校・下校のときもマスクをつけます。
 - ・暑くて熱中症の心配があるときは、マスクをはずして周りの人と2m以上離れて歩きましょう。(お話はやめましょう)

※ 自転車も同じです。

- 昇降口では、間隔をあけて一斉に集まらないようにしましょう。
- 登校・下校の後は手洗いや消毒をしましょう。
- 水分補給のために水筒を用意しましょう。
- バス通学の方は、マスクをつけてできるだけ離れて座りましょう。



【学校生活について】

- 可能な限りいつでも換気を行います。
 - ・できれば2方向の窓を同時に開けます。
 - ・エアコン使用時も換気を行います。
- 学校にいる間は、食事中や運動中以外はマスクをつけます。
- 席の間隔は、1m程度を目安にできるだけ離します。
- 大きな声を出さないようにしましょう。
- 休み時間もお友達と近づきすぎないようにしましょう。
 - ・遊んだりトイレに行ったりした後の手洗いや消毒を忘れないように。



【授業について】

- 授業中も2方向の窓を同時に開けます。
- 教材を一緒に使うときには、手洗いや消毒をします。
 - ・できるだけ個人の物を使用し、貸し借りはやめましょう。
- 授業時間を短くして、授業コマ数を増やす場合もあります。
- 当分の間、歌やグループ学習は、感染症対策をしたうえで、可能な範囲で行います。
- 感染症対策を講じてもなお感染リスクが高い学習活動があります。



＜例（★は特にリスクの高いもの）＞

★児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等

★近距離で一斉に大きな声で話す活動

★音楽における「室内で児童生徒が近距離で行う合唱及び
リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」

★家庭、技術・家庭科における「児童生徒が近距離で活動する調理実習」



★体育、保健体育における「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

●理科における「室内で児童生徒が近距離で活動する実験や観察」

●図画工作、美術における「児童生徒が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」

●学校外の人物と交流する活動（ゲストティーチャーを招く、校外の事業所等を訪問する等）

- ・このような活動は、時期を入れ替えたり、できる範囲の内容で行ったり、十分な感染症対策をして工夫して実施するようにします。
- ・合唱を行う場合には、原則マスクを着用し、特別な対策を行います。

【給食について】

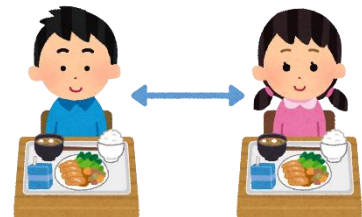
<配るとき>

- 全員が，給食前後に必ず流れる水と石けんで手を洗います。
- 食べる時以外は，必ずマスクをつけます。
- 給食当番や先生は，衛生的な服装（白衣，ぼうし，マスクなど）をして事前に健康観察を行います。
- 体調が悪い場合などは，給食当番を交代するなどの対応をします。
- 当番の道具については，使い回しをしません。
- おかわりは，先生が配ります。
- 一度配ったものは，食缶にもどしません。



<会食中>

- 机は向かい合わせにせず，1 m程度離して，会話をひかえます。
- 会食中は，マスクを外すため，机の上に咳エチケットとして，ティッシュやハンカチを用意しましょう。
- 食べ終わったら，マスクをつけましょう。



<片づけや歯みがき>

- 片づけは，マスクをつけて1 m程度の間隔をあけて順番に行います。
- 歯みがきのときは，片づけと同じように間隔をあけて，水道の近くで密集しないようにします。

【部活動について】

- 参加は，強制ではありません。
- 検温，健康観察を行い，風邪等の症状がある場合は参加せず，自宅で休みましょう。



- 可能な限り感染症対策を行い、徐々に運動時間や運動強度等を増やし、段階的に通常の活動に戻していきます。
- 体育館など室内で行うときは、換気、消毒を行い、十分な身体的距離をとれるように少人数にするなど工夫します。
- 器具や用具等を共用で使う場合には、使用前後に手洗いを行いましょう。また、不必要な使い回しはしないようにしましょう。
- 更衣やミーティング等も、短時間で、密集にならないようにします。

【心のケアについて】

- 感染への不安や長期の休校により、児童生徒が様々なストレスを抱えていることが予想されます。保健の先生やスクールカウンセラー、担任の先生、中学生は心の教室相談員、その他「子どもホットライン（029-221-8181）」や「24時間子供 SOS（0120-0-78310）」、「いばらき子ども SNS 相談 2020」等、相談窓口はたくさんあります。一人で抱え込まずに、相談しましょう。



【偏見や差別について】

- もし、お友達や学校の先生が新型コロナウイルスに感染したとしても、その人は、感染したくてそうなったわけではありません。悪いのはウイルスです。感染してしまった人やその家族、お医者さんや看護師さんなど命や健康な生活を守るために頑張っている人たちへの「偏見（＝悪いと決めつけること）」や「差別（＝悪い方に特別扱いすること、いじめ）」は決して許されません。皆さんの大切な人を、いつまでも大切にできる気持ちをわすれないでください。




【先生方の対応について】

- 児童生徒だけでなく、先生方もいつ感染するかわかりません。検温や健康観察、そして児童生徒の手本となる感染症対策の行動をお願いします。
 - 児童生徒への指導は、「学校の新しい生活様式」を行えるよう、時には投げかけ、考えさせ、発言させ、誰も見ていないところでも正しい行動が取れるように指導してください。
 - 学校で子供たちに身につけさせたい力（育てたい力）は、このコロナ禍でも大切なことです。できることを考え、工夫することで、これからも子供たちの健やかな成長を支えてください。
- ※ 最終ページへ「新型コロナウイルス感染症の疑いがある児童生徒及び教職員が出た場合の対応」について掲載しますので、確認してください。

感染症拡大防止に
ご協力ください

【保護者の皆様へ】

- まだまだ感染者が減少せず、生活も今までにない制限 を受けていることと思います。しかしながら、大人は不安ばかりを考えるのではなく、正しい情報を子供たちにできるだけわかりやすく伝えていかなくってはなりません。ぜひ、この冊子の内容をお子さんと一緒にお読みいただき、ひとつひとつ確認していただけたらと思います。詳しい内容をお知りになりたい方は、神栖市教育委員会のホームページに掲載しておりますので、次の参考資料をお読みください。

<参考資料>

- 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル
～「学校の新しい生活様式」～ 令和3年4月28日 Ver.6【文部科学省】
令和3年5月28日 一部修正
- 市町村立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン（6月10日時点）
令和3年6月10日 【茨城県教育委員会】

生徒・教職員

学校 (情報の集約は管理職が行う)

市町村

